

令和6年3月26日付け監査結果に基づき
講じた措置の内容について
(鹿児島県公安委員会)

令和6年8月

鹿児島県監査委員

令和6年3月26日付け監査第1145号の監査結果に基づき、令和6年8月8日付け鹿公委会第2号で鹿児島県公安委員会から措置を講じた旨の通知があったので、地方自治法（昭和22年法律第67号）第199条第14項の規定により、次のとおり公表する。

令和6年8月30日

鹿児島県監査委員 松 蘭 英 昭
 同 大 蘭 豊
 同 おさだ康秀
 同 松 田 浩 孝

文書注意事項

機 関 名	事 項 の 内 容	講 じ た 措 置 の 内 容
免許試験課	運転免許試験の手続を誤り、運転免許試験手数料等の返還を行っているものがある。 （1件 返還額3,600円）	1 申請受付時の適正かつ確実な書類審査を徹底した。 2 幹部等を含めた複数人による申請書類及び収入証紙金額等の確認を徹底した。
	令和4年度に支出すべき役務費を、令和5年度に支出しているものがある。（1件19,000円）	支出科目の判断・検討について疑義が生じる場合は、早期に警察本部会計課及び出納局会計課等と連携協議することとした。
交通機動隊	交通事故による公用車等の損害が発生している。（1件 県負担額772,169円）	1 事故当事者に対する特別訓練を実施した。 2 全白バイ乗務員に対して、実践的な殉職・受傷事故防止の訓練を実施した。
鹿児島中央警察署	交通事故による公用車等の損害が複数回発生している。（9件 県負担額419,416円）	1 公用車事故発生状況の分析結果に基づく運転訓練を実施した。 2 安全運転指導員等による正しい運転姿勢等の指導教養を実施した。 3 幹部職員による交通事故防止に係る指示を徹底した。
鹿児島西警察署	物品事故による公用車や公有財産の損害が複数回発生している。	1 朝礼や集合教養において、公用車交通事故防止に関する指導教養を行った。 2 具体的な事故形態に係る教養資料の発行

	(5 件 県負担額 160,600円)	や車庫入れによる運転訓練を行った。
	交通事故による公用車等の損害が多数発生している。(23件 県負担額743,718円)	1 朝礼や集合教養において、公用車交通事故防止に関する指導教養を行った。 2 事故分析に基づき、普段使用する車両とは車両形状の異なる車両を選定し、内輪差確認や車庫入れ、クランク走行等の運転訓練を行った。
鹿児島南警察署	物品事故によるパソコン等の損害が複数回発生している。(6件 県負担額110,741円)	1 パソコンの損傷防止について具体的にパソコン搬送時の遵守事項の教養資料を発出した。 2 パソコンの運搬ケースを各課に配備した。 3 誤差込防止のためパソコンのアダプタ及び差込口に色付きシールを貼付した。
	前年度と同様、物品事故による公用車の損害が複数回発生している。(2件 県負担額68,200円)	1 地域課員、交通事故当事者に対する公用車運転訓練を実施した。 2 幹部職員から、各会議等において指示、教養を実施した。
	交通事故による公用車等の損害が多数発生している。(10件 県負担額663,640円)	1 地域課員、交通事故当事者に対する公用車運転訓練を実施した。 2 各会議において幹部職員による指示、教養を実施した。
指宿警察署	役務費について、執行機関及び出納機関の決裁を受けていない支出負担行為・支出命令票で支出しているものがある。(1件 13,130円)	所属長決裁後の書類を是正処理する際の事務処理手続きに漏れがないように徹底を図った。
薩摩川内警察署	前年度と同様、物品事故によるパソコン等の損害が複数回発生している。(2件 県負	1 パソコン等に卓上に飲み物を置かないなどの注意喚起の張り紙を貼付した。 2 パソコンの電源差込口を誤らないためのシールを貼付した。

	担額201,069円)	
さつま警察署	収入証紙販売時に、証紙の交付を行わずに払出処理したものがあ る。(1件)	<ol style="list-style-type: none"> 1 複数人による収入証紙の仕分け及び券種の確認を実施した。 2 収入証紙販売時における購入者による券種の確認を徹底した。 3 収入証紙販売後は、複数人による在庫数の確認を徹底した。
出水警察署	令和3年度予算で支出すべき電気料を、令和4年度予算で支出しているものがある。 (1件)	複数人による支払処理状況の確認及び毎月の執行管理の徹底を実施した。
始良警察署	物品事故によるパソコンの損害が複数回発生している。(3件 県負担額142,352円)	<ol style="list-style-type: none"> 1 物品事故防止に係る教養資料を発出した。 2 職員によりパソコン台を手作りし、物品を丁寧に扱うことの意識付け、飲食物をこぼした時の被害の拡大防止を図った。
	交通事故による公用車等の損害が多数発生している。(11件 県負担額220,789円)	<ol style="list-style-type: none"> 1 職員に対し、様々な場面を想定した運転訓練を複数回実施した。 2 公用車内に乗車時の注意事項等を記載したシールを貼付し、発進前の確認を促した。 3 警察署内で事故が発生しやすい危険箇所にシールやテープを貼付し、目立たせることで注意を促した。 4 課長会議などにおいて、再発防止に向けた意見交換を行い、幹部職員としての心構えを醸成した。
霧島警察署	交通事故による公用車等の損害が多数発生している。(10件 県負担額1,034,729円)	<ol style="list-style-type: none"> 1 公用車事故ゼロ継続日数の掲載を実施した。 2 原則として車両の単独運転を禁止した。 3 交通事故防止に係る小グループ検討会を実施した。 4 幹部職員による継続的な指示、教養を実施した。

		5 受傷の可能性の高い二輪車について、運転技能向上のための運転訓練を実施した。
鹿屋警察署	交通事故による公用車等の損害が複数回発生している。(7件 県負担額106,611円)	1 朝礼等を活用した交通事故防止に関する幹部指示を実施した。 2 公用車を使用する職員に対する運転訓練を実施した。
屋久島警察署	交通事故による公用車の損害が発生している。(1件 県負担額248,644円)	1 朝礼等を活用した交通事故防止に関する指導教養を実施した。 2 警察本部が県下の公用車事故を分析し策定した訓練要領に基づく運転訓練を実施した。